

アプリケーションの使い方

アプリケーションの概要

本作品は、大学に馴染みのない人・不慣れな人の支援を目的とした移動支援アプリケーションである。具体的には、日本大学文理学部のオープンキャンパスに参加する人・新入生などを対象としている。本アプリケーションでは、ユーザ層やユーザの目的に応じて施設などを順次案内する機能を実装している。例えば、大学に不慣れなユーザはどこの施設から見学するか迷うことがあるだろう。そのような悩みを解消するために、本アプリケーションがユーザの目的に応じたルートを案内する仕組みとなっている。この機能により、ユーザは効率的に自身の求める情報を得ることができる。以上が本アプリケーションの概要である。

アプリケーションの実行方法

1. 本 GitHub ページに格納されているプログラム一式をダウンロードする。
2. プロジェクトのルートディレクトリに `.env` ファイルを作成する。
3. 作成した `.env` ファイルに以下の形式で Google Maps API キーを設定する。
 - `API_KEY="あなたの API キー"`
4. 使用している開発環境（例: Android Studio, Xcode）でプロジェクトを開き、`main.dart` ファイルを実行する。

アプリケーションの使用方法

1. アプリケーションを起動すると次の画面が表示される。この画面がホーム画面に値する。



図 1: ホーム画面

2. 写真下部のキャンパスツアーをクリックすると次の画面に遷移する。この画面では用意されたキャンバスツアー一覧が表示される。

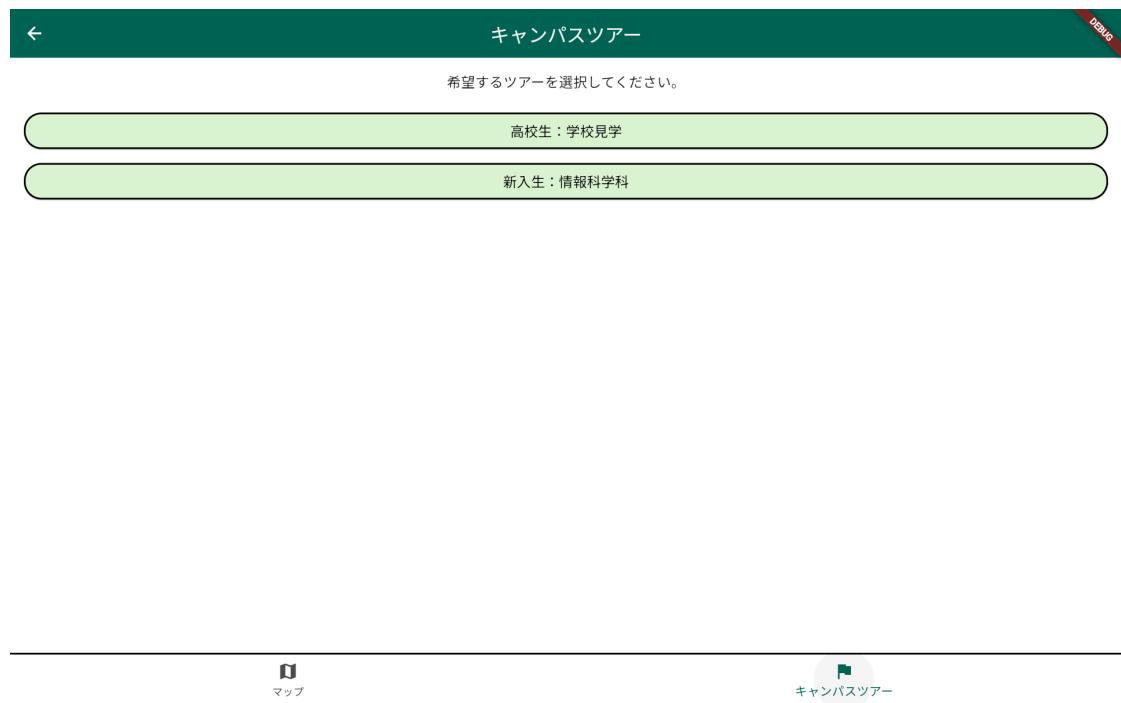


図 2: キャンバスツアー一覧

3. 希望するツアーを選択すると次の画面に遷移する。この画面では選択したツアーで案内する施設一覧が表示される。（今回の例では「高校生：学校見学」を選択している。）



図 3: 施設一覧

4. ツアーを開始する ボタンをクリックすると次の画面に遷移する。この画面では選択したツアーに含まれている施設を案内するための道が表示される。

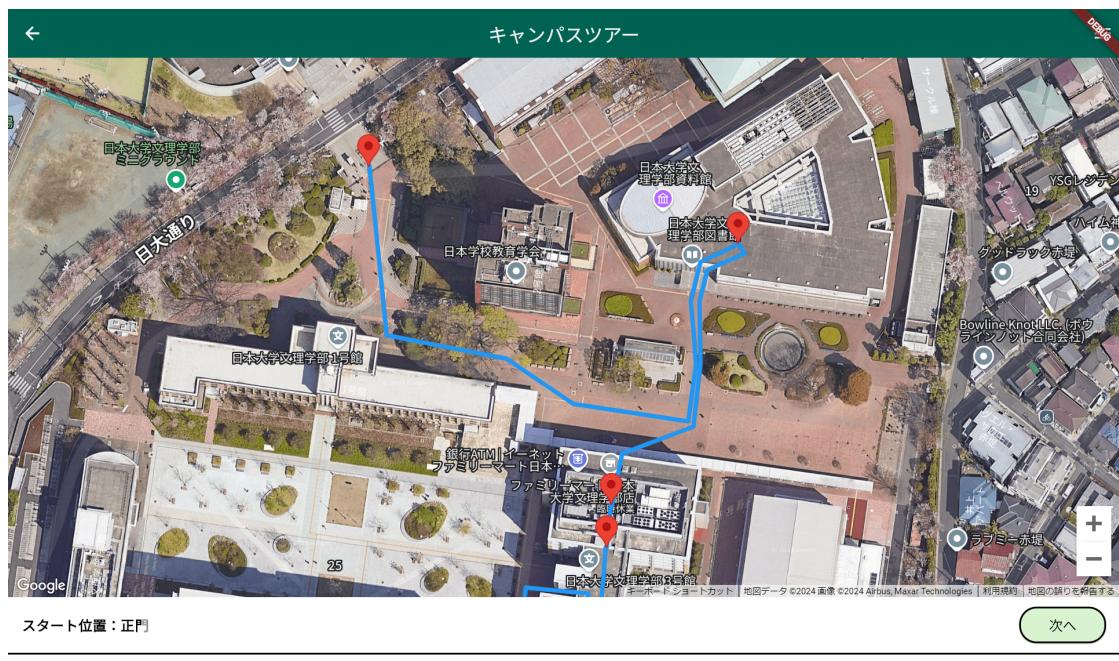


図 4: 施設案内画面

5. 画面右下の 次へ ボタンをクリックすると、次の施設が案内される。



図 5: 次の施設案内画面

6. 画面右上の 3 本線アイコンをクリックすると、ツアーで案内される施設一覧を確認できる。

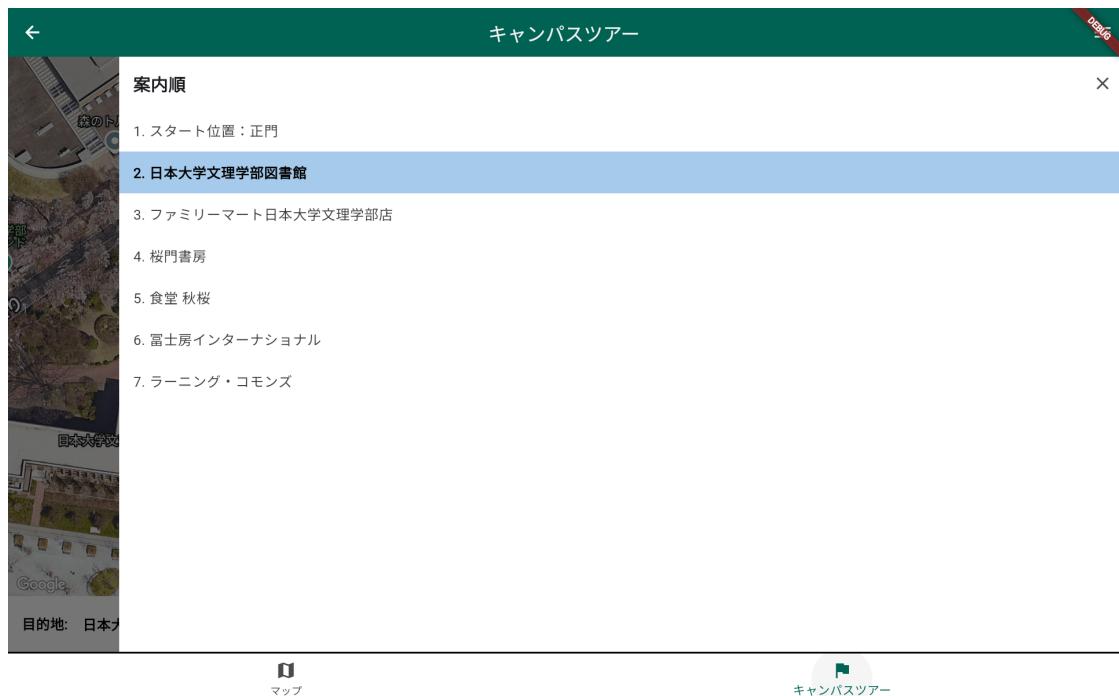


図 6: 施設一覧確認画面

- マップ上のピンをクリックすると、その施設情報を確認することができる。



図 7: 施設情報確認画面

これであなたも日大マスターだ！